

地域での認知症高齢者支援シンポジウム

パート1

昨年十月、「認知症高齢者の地域支援を考える」と題したシンポジウムが開催され、やすらぎの森も参加しました。シンポジウムでは民生委員さんからも支援活動を紹介され、専門職側も学ぶ機会を与えてもらいました。特別講演では熊本大学神経精神科の橋本衛先生に認知症の基礎理解―地域で支えるために―と題して分かりやすいお話を頂きました。



くまもと青明病院で行われました

組み込まれ、参加者も寸劇に引き込まれていました。続いての第二部では小規模多機能ホームせせらぎの日野雅夫氏にご講演いただき、わかりやすい内容で、地域の方々にもさらに認知症への理解を深めていただく事ができました。



『勇気を出して声をかけることが、  
「認知症支援の第一歩」』

る経済的被害の事例から、支援につながる助言を頂くことができました。参加者からの質疑応答も多くあり、認知症高齢者への権利擁護についての関心の高さを感じました。



パート2

第一回 「認知症サポーター養成講座」

平成二十年十一月十二日に託麻原地域コミュニティセンターにて開催しました。第一部では医療法人清和会健康増進室の『歩歩(ほっほ)ちゃん一座』による寸劇を行っていただきました。笑いの中にも認知症に関する尊厳や知識が

パート3

『認知症』になっても大丈夫

～みんなで作る、安心して暮らせるまち～

平成二十年十二月五日(金)ウエルパルクまもとにて「権利を守る制度について」のシンポジウムが行われ約二百人の参加がありました。「成年後見制度」「地域福祉権利擁護事業」について認知症の進行によ

★編集後記★

皆さん新しい年をどのようを迎えられたでしょうか。私は昨年引越しをし、節目の年になりました。子供が新しい環境で成長しているように、私も子供の成長に負けないよう丑年にちなんでゆっくり前に進んでいきたいと思えます。今年も皆様に色々ご協力いただき、お世話になります。宜しくお願ひいたします。

倉田 朱美

熊本市中央4地域包括支援センター  
やすらぎの森  
熊本市渡鹿5丁目1番37号  
電話:096-375-1412  
E-mail:forest@kyouninkai.jp  
http://www.kyouninkai.jp/forest/

第6号

平成21年1月

# 笑顔

## 新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は皆様方に大変お世話になり、ありがとうございます。職員一同感謝しております。今年も宜しくお願いいたします。

あつという間に一年が過ぎまして、新年のご挨拶の時期が来ました。早いものですね！

さて、昨年の活動目標を振り返りますと、①認知症支援ネットワークづくり、②介護予防自主グループ活動支援、③医療関係者も含めた勉強会開催、を指すところとして掲げていました。①については「第一回認知症サポーター養成講座」の開催や認知症フォーラムの開催の支援も行いました。②では「フォレストすこやかクラブ」が組織化され月に一回の「介護予防サロン」の活動が始まりました。③については独居の方の在宅死について小さな勉強会を開催しました。

今年もこれらの活動を継続していきたいと考えています。特に、認知症や悪質商法、そして在宅死など地域の課題について、小地域の座談会を開催したり、出来れば研修のシステムを皆さんと一緒に創りあげたいと考えています！

今年も皆様方のご支援、宜しくお願いいたしますー！

那須久史

今年もみんなで力を  
合わせて頑張ります！！



新年のご挨拶にこの格好で  
すみません…。  
すこやかクラブ支援での1コマです。  
笑顔がよかったのもので(▽▽)





# 帯山西校区防犯協会



会長 山西 武

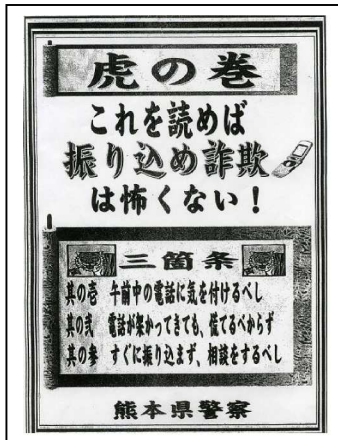
# 託麻原校区防犯協会



会長 松本 次男

## 地域の皆様からのメッセージ

帯西防犯協会では、会員十名と子供会十名、防犯連絡所責任者五名の計二十五名で活動を行っています。十月には東署からパトカーで来てもらい、自治協議会の皆様方と一緒に校区の夜間広報パトロールを実施しました。参加された方たちは、「楽しかったね」と、言っておられました。帯西地域ではこのように、「皆が仲がいい」ということが一番の誇りと思っています。今、防犯協会が心配していることは、振り込め詐欺が多発しているということです。そこで先月、県警から頂いた詐欺撃退、「虎の巻」をお伝えしておきます。（左記参照）



託麻原校区における刑事事件の発生は、昨年と比較しますと半減しております。しかし、事件・事故は、どこで起きるかはや予測できません。県、市が提唱している「安全、安心の街づくり」の実現は、地域のことは地域で守るという防犯意識の昂揚にあると思われれます。当協会では本年十月から、車の上に青色の回転灯を付けた、いわゆる青パトを導入しました。青パトの活動は毎週火曜日を、パトロールの日と決めて、校区内をパトロール致します。お見かけの節は、私達を激励して下さい。頑張ります。警察では、十二月一日から例年のおおりの、年末年始の特別警戒が実施されます。当協会も青パトにて参加し街宣活動を行います。

三箇条  
 其の巻、午前中の電話に気を付けるべし  
 其の式、電話が架かってきても、慌てるべからず  
 其の参、すぐに振り込まず、相談をするべし

## フオレストすこやかクラブ忘年会

平成二十年十二月三日(水曜日)、帯山西地域コミュニティセンターで、「フオレストすこやかクラブ」の忘年会が行われました。

田代会長の「笑顔で楽しい時間を過ごしましょう」との挨拶のあと、今回の大きな取り組みでもある、男の料理作りのため一部の女性の方の助けをうけ、男性の方は調理に取り組みました。「ジャガイモ、たまねぎはどうやって切るの」との声が飛び交いながら、エプロン姿も新鮮で、美味しいカレー、サラダ、ヨーグルト和えができました。その間女性の方は、体操や急遽飛び入りの踊りを見学され楽しい時間を過ごされました。

出来上がった食事に皆さんから「美味しい、美味しい」との声が上がり、作られた男性陣の表情はとても満足気でした。午後からは、「すこやか太極拳」サークルから太極拳の初歩を教えていただいたり、会員の方の南京玉すだれ、マジックの披露があり、笑顔のたえない忘年会でした。



カレーのルーは、これでいいかしら!?



皆でいただきます😊



男性も慣れない? 手つきで一生懸命



初めての太極拳体験・・・



帯山西民謡クラブ芳峰会民踊サークルも飛び入り参加!

## 地域の

## お助け隊



今回は、水前寺の五差路にある『愛マート』さんを紹介したいと思います。校区の台所として親しまれ、生鮮物中心の地域に根ざしたスーパーマーケットです。近くには病院も多く病院帰りの方も多く利用されています。地域の為に役立ちたいとの思いから、見て買うことはできるが、足腰の状態が持ち帰る事が難しくなったお客様には、店の近くだけではありませんが、買い物した商品の配達をさせていただきます。何より自分の目で見ても選んだ商品を、新鮮なまま届けたいというところが嬉しいですね。

